

小合中学校だより

第402号
教育目標
自 主
協 力
創 造



(上) 十一月十五日(水)
小合地区を語る会
(下) 球根植え (三年生)
左 野菜の販売(二年生)



小合地区の明るい未来のために

地域連携担当 馬場 庸子

十一月十五日(水)、秋葉区長 長崎様をお迎えして「秋葉区、そして小合地区の未来を考える」中学生に期待すること」を論題とした講演会を開催しました。

まず、長崎様から自己紹介を兼ねて、区長に就任されたきっかけやどんな仕事をされているのかをお話いただきました。その中で、秋葉区のまちづくり、都市計画に力をいれており、住民や中学生からの意見を聞いて実現できるようにしたいというお話がありました。

三年生は総合的な学習の一環として、事前に小合地域の今と未来について考え、意見や質問を準備してきました。既に十月にコミュニティセンターで行われた「未来ビジョン」にも、生徒会役員三名が出席し、地域の方々と小合地区の未来について話し合いをしていました。

講演会では、「野球場を作ってほしい」「どのように秋葉区をP

Rしているのか」「商店街の活性化について」等々、三年生はもちろん、二年生からも質問や意見が積極的に出て、時間が足りないくらいでした。

最後に、区長さんが中学生に期待することを四つお話されました。講演会後の生徒の感想を読むと、この言葉が心に響いた人という人がたくさんいました。

1. 自分を知ろう
2. まずはやってみる
3. 与えられることに慣れすぎない
4. 将来は待つものではなく自分で創り出す

講演会では、今までとは違う角度から秋葉区や小合地区のことを知ることができ、将来の秋葉区・小合地域がよりよくなっているために、自分たちができることは何なのかを考える良い機会になりました。

これからも地域のために積極的に行動できる中学生になることを期待します。

生徒の感想

一年

秋葉区は色々な取り組みをしていることが分かりました。今まで秋葉区について知ろうと思ったことがなかったけど、秋葉区のいいところやこれからの課題について考えることができました。これからの秋葉区をつくっていくには私達が意見を発信していくことが大切だと分かりました。区長さんが私たち中学生に期待している四つのことを意識していきたいです。

二年

区長さんは、小合の未来のことや、秋葉区が住みやすくなるような工夫を考えてくれていて、すごい人だなと思いました。区長さんの話を聞いて考えたのは、色々なことに挑戦することです。まずはやってみることが大事とおっしゃっていたので、何事も挑戦して、失敗してもその経験を活かして未来につなげたいと思いました。

三年

区長さんたちが秋葉区の魅力を伝える活動を行うことで、秋葉区に移住する人が増えているなんて驚きました。秋葉区のどんなことをPRするのか疑問があったけど、秋葉区の花や鉄道などのPR活動をしていることがわかりました。未来の小合地区や秋葉区は今よりもっと良い所になると思います。今から自分達で小合を良くする方法が沢山あると思うので、できそうなことはやっていきたいです。

地域に貢献

【三年生】

コミュニティ協議会主催の「花いっぱい親子大会」の活動に賛同し、小合中学校でもチューリップの球根と芝桜を分けていただき、三年生が県道沿いの花壇と校門の脇に植え、花卉産業のPRに協力しました。来年の春の開花が楽しみです。

三年

チューリップを植えてみて、やっぱり楽しかったし、チューリップが咲いた時、道を通ったら、華やかな気持ちになりそうだと思います。植えている時、できるだけ慎重に球根を植えるようにしたのでうまく咲いて欲しいです。僕はチューリップが咲いてる頃にはもう高校生だと思うけど、小合中のチューリップをたまに見に行きたいし、小合の地域の人も花が咲いたらどんどん見に来てほしいです。

【二年生】

総合的な学習の一環として、学校園で育てた野菜を収穫し、コミュニティ協議会主催の芸術祭の会場でかぼちゃとさつまいもを販売しました。当初は二時間を予定していましたが、大勢の方が購入してください、予定していた時間よりも早く完売しました。地域の皆様ありがとうございます。

二年

自分たちが育てた野菜が売れていくのが、とても不思議に感じま

した。販売できる野菜をしつかりと育てることができたと感じ、とても嬉しく思いました。売れていく様子を見て、本当に育てて良かったなと思いました。

冬に向けて

校庭の木々も冬囲い



【お願い】

テニスコート脇の駐車場では、車の移動を一方通行としております。(県道側から入り、生徒玄関前から出る) お車で来校される際はお気をつけください。よろしくお願ひ致します。